

三次市立図書館サービス計画 令和3～8年度(6カ年)



令和4年3月

三次市立図書館

1. 計画の概要

三次市は平成 18 年まちづくりの基本理念に「市民のしあわせの実現」を掲げた「三次まち・ゆめ基本条例」を制定し、将来めざすべきまちの姿を見据えて、平成 26 年度には第二次計画として「第 2 次 三次市総合計画」を策定いたしました。

教育の面においても、三次市では「みよし教育ビジョン」「三次市教育大綱」が策定され、今年度よりスタートした「三次市子どもの読書活動推進計画」（第三次）には、三次市立図書館の地域や子どもたちへの取り組みも明記され、積極的な読書推進活動へ大きな役割を担っています。

三次市立図書館は、平成 22 年度より指定管理者制度を導入。「株式会社暮らしサポートみよし」により「新しい公共サービス」の在り方を追求し、社会変化に応じたニーズを的確にとらえ、それに対応したサービスを提供する図書館の運営を行っております。

「暮らしサポートみよし」の指定管理による運営、第 2 期目の平成 28 年度より「三次市立図書館サービス計画」を平成 28 年～令和 2 年度（5 カ年）で作成し中間での振り返りも行いながら、概ね成果を上げることができました。

今年度より「暮らしサポートみよし」による指定管理第 3 期がスタートしました。これまでの取り組みの成果や課題をふまえ、今後の目指す姿を明確にしてサービス目標を向上させていくことを目的に「第 2 次 三次市立図書館サービス計画」を策定し、市民に示してまいります。

このサービス計画は指定管理者である「暮らしサポートみよし」が作成し三次市の方針に則り、三次市教育委員会との協議により計画を進めてまいります。

三次市立図書館
館長 有光七重

計 画 名	令和							
	1	2	3	4	5	6	7	8
三次市第2次総合計画								
三次市第2次教育大綱								
みよし教育ビジョン								
三次市第3次子どもの読書活動推進計画								
三次市立図書館第2次サービス計画								

2. 三次市立図書館のサービスの現状と課題

(1) 三次市の概要

人口 50,654 人（令和 3 年 7 月 31 日）面積 778.19 平方キロメートル

高齢化率 35.9%（県内 12 番目）

小学校 21 校、中学校 12 校、幼稚園 3 園、保育所 26 所

三次市は、広島県北部に位置する市で広島県北部の中心都市。

2004 年に周辺 7 町村と合併した。中国自動車道・中国やまなみ街道（尾道自動車道・松江自動車道）・芸備線など三次市を中心に放射状の交通網が整備され中国地方の交通の要衝である。

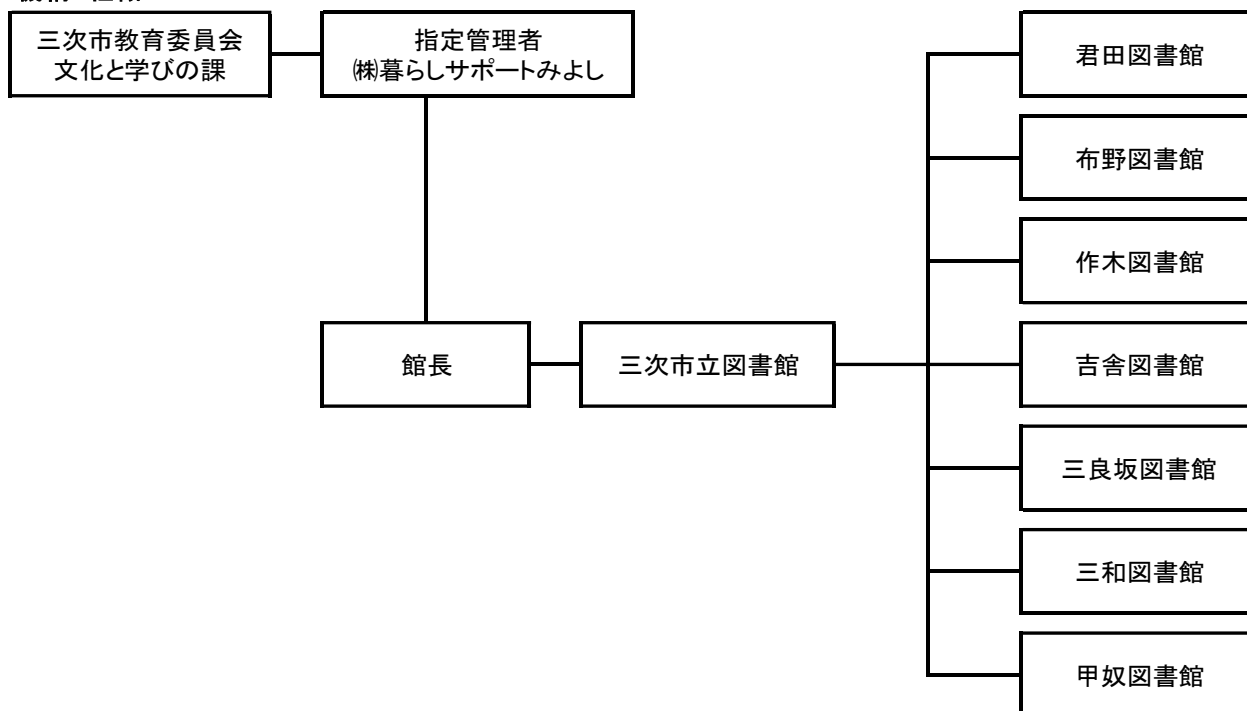
三つの川が合流する地形の為、晩秋から早春にかけ霧が生じやすく、地元では「霧の海」に例えられる。

① 三次市立図書館現在の概要

10. 敷地・建物

館 名	構 造	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	専有延床面積 (㎡)
三次市立図書館	鉄筋コンクリート4階建 (ふれあいセンターみよし1階)	9,183.33	2,631.84	1,441.30
三次市立君田図書館	鉄筋コンクリート1階建 (君田生涯学習センター1階)		925.86	145.36
三次市立布野図書館	木造1階建 (中村憲吉記念文芸館併設)	1,567.22	247.75	127.02
三次市立作木図書館	木造2階建(一部鉄筋) (文化センターさくぎ1階)			166.00
三次市立吉舎図書館	鉄筋コンクリート2階建 (よっしゃ吉舎1階)	4,351.75	2,638.73	243.75
三次市立三良坂図書館	鉄筋コンクリート2階建 (三良坂コミュニティセンター1階)			97.50
三次市立三和図書館	鉄筋コンクリート2階建(一部3階) (みわ文化センター1階)	9,905.00	1,928.17	278.03
三次市立甲奴図書館	鉄筋コンクリート2階建 (ジミー・カーターシビックセンター2階)			156.00

機構・組織



分担業務と職員（配置）数

（ ）内は司書有資格者数

館 名 \ 職 名	館 長	副館長	主任	リーダー	職 員	計
三次市立図書館	1 (1) (市内8館兼任)	1 (1) (市内8館兼任)	1(1)		7(5)	10(8)
三次市立君田図書館					1	1
三次市立布野図書館				1(1)		1(1)
三次市立作木図書館					1(1)	1(1)
三次市立吉舎図書館				1(1)		1(1)
三次市立三良坂図書館					1(1)	1(1)
三次市立三和図書館					1(1)	1(1)
三次市立甲奴図書館					1(1)	1(1)
合 計	1(1)	1(1)	1(1)	2(2)	12(9)	17(14)

図書館資料

(1) 集書方針

- ・三次市立図書館は、市民の「知る自由」を保障するため、市民のあらゆる資料・情報に対する要求にこたえていくとともに、市民の教養を高め、調査研究、レクリエーション等に資する資料を各分野にわたり幅広く収集する。
- ・この収集方針は公開し、広く市民の意見を求め、理解と協力を得る。

(2) 収集状況

(令和3年3月末現在 単位:冊・点)

ア 図書

NDC		三次	君田	布野	作木	吉舎	三良坂	三和	甲奴	合計
一般書	0 総記	5,245	283	167	443	171	217	467	295	7,288
	1 哲学	4,421	462	246	460	205	240	549	401	6,984
	2 歴史	11,768	818	706	903	668	870	1,578	971	18,282
	3 社会科学	19,517	834	716	1,243	809	1,032	1,817	1,457	27,425
	4 自然科学	8,657	659	372	998	435	419	1,122	1,035	13,697
	5 技術	8,363	996	637	950	818	1,198	1,552	1,180	15,694
	6 産業	4,236	384	241	404	265	307	722	436	6,995
	7 芸術	10,461	1,040	1,169	1,275	1,683	1,073	3,286	1,660	21,647
	8 言語	1,856	185	122	211	123	106	329	312	3,244
	9 文学	34,804	3,958	4,634	3,309	3,349	4,255	6,711	5,068	66,088
	一般書合計	109,328	9,619	9,010	10,196	8,526	9,717	18,133	12,815	187,344
児童書	0 総記	967	223	248	308	88	251	223	188	2,496
	1 哲学	553	61	72	102	102	42	165	105	1,202
	2 歴史	2,160	402	209	516	256	264	572	617	4,996
	3 社会科学	2,202	186	156	380	288	247	543	443	4,445
	4 自然科学	3,302	465	374	903	526	558	1,064	995	8,187
	5 技術	1,179	133	93	252	214	166	487	269	2,793
	6 産業	919	106	65	188	136	133	319	209	2,075
	7 芸術	1,714	195	156	344	346	331	799	581	4,466
	8 言語	601	69	74	179	137	67	224	148	1,499
	9 文学	12,557	1,510	1,946	2,560	2,521	2,383	3,930	5,281	32,688
	小計	26,154	3,350	3,393	5,732	4,614	4,442	8,326	8,836	64,847
	C 紙芝居	1,056	125	98	80	166	46	292	536	2,399
	E 絵本	13,313	1,876	2,391	3,050	3,158	3,150	4,101	5,512	36,551
	児童書合計	40,523	5,351	5,882	8,862	7,938	7,638	12,719	14,884	103,797
雑誌等		2,063	273	291	133	239	255	2,503	737	6,494
AV資料		3,777	173	32	87	63	21	1,287	794	6,234
その他(付属資料)		474	27	5	40	27	5	82	17	677
合 計		156,165	15,443	15,220	19,318	16,793	17,636	34,724	29,247	304,546

図書の利用

個人貸出の状況

単位：人

		三次	君田	布野	作木	吉舎	三良坂	三和	甲奴	合計
累計登録者数	一般	25,689	851	721	807	1,491	1,474	1,791	1,992	34,816
	(うち新規登録者数)	266	5	7	2	16	15	13	12	336
	児童	※児童累計登録者数は、一般に含まれる。								0
	(うち新規登録者数)	133	2	9	4	14	18	5	21	206
	合計	25,689	851	721	807	1,491	1,474	1,791	1,992	34,816
	(うち新規登録者数)	399	7	16	6	30	33	18	33	542

単位：冊・点

		web	三次	君田	布野	作木	吉舎	三良坂	三和	甲奴	合計
貸出数	一般図書	4,697	56,993	5,774	6,570	3,053	6,385	9,507	6,001	2,986	101,966
	児童図書	3,033	49,133	4,431	5,401	4,990	6,214	9,963	3,718	5,045	91,928
	AV資料	178	3,429	33	15	137	337	42	356	338	4,865
	雑誌	488	5,473	529	1,084	225	772	920	704	419	10,614
	合計	8,396	115,028	10,767	13,070	8,405	13,708	20,432	10,779	8,788	209,373
予約件数		12,274	3,607	1,219	3,406	1,238	1,525	2,180	1,084	1,279	27,812

団体貸出の状況

		三次	君田	布野	作木	吉舎	三良坂	三和	甲奴	合計
利用者数		443	25	47	40	72	75	53	46	801
貸出数	一般図書	3,142	632	1,434	487	1,081	956	1,063	3,692	12,487
	児童図書	30,147	1,782	4,672	3,762	3,782	5,875	4,971	7,629	62,620
	その他	204	56	400	80	39	178	312	474	1,743
	合計	33,493	2,470	6,506	4,329	4,902	7,009	6,346	11,795	76,850

(うち定期宅配便)

配達箇所数	32	5	5	3	5	5	6	10	71
配達回数	220	43	46	30	46	47	51	101	584
貸出冊数	21,472	2,300	3,439	3,000	3,750	4,490	5,780	7,820	52,051

② 三次市立図書館の課題

蔵書の管理

図書館の収蔵能力を基本として、計画的な購入と除籍を行う

限られた資料費を有効に活用するため、8館が連携した選書、除籍が必要

広報について

デジタル世代と非デジタル世代への対応



郷土資料の収集と活用

徹底した郷土資料の収集、保存、管理、デジタル化、活用

危機管理について

教育委員会と密に連携をとり、市の方針に沿った対応を行う

指定管理者としての判断基準を明確化する

自然災害防災マニュアル等の定期的な見直し

施設管理について

市内8館の図書館は、単体、複合施設など様々な形態である

10年以上を経過した館などもあり、施設の管理者、行政と密に連絡をとり、施設維持管理に努める中でも、三良坂図書館は手つかずの状況で長年に渡る課題

三次市内学校に学校司書未配置

第2次三次市教育大綱「基本目標Ⅱ 1 生きる力の育成」の中に学校司書を配置するとの一文があり、より良い施策となるよう協力する

来館困難者への図書館サービス

宅配や郵送サービス、配達の導入など、費用負担とニーズの把握が課題
移動図書館車老朽化問題

開館時間

職員の働き方、地域性も踏まえ検討

電子図書館（書籍）導入について

導入に対応できる職員の育成と最新の情報収集

広島県立図書館電子図書館サービスの利用案内

郷土資料のデジタル化と公開

3. 基本理念と方針

(1) 基本理念

「三次市民の暮らしに役立ち、市民と共に成長する図書館」

(2) 基本方針

- ① 情報拠点として、市民に役立つ図書館
- ② 市民がつどい、親しむ図書館
- ③ 地域や学校との連携をすすめ、豊かな心をはぐくむ図書館

4. サービスの展開について

① 情報拠点として、市民に役立つ図書館

資料（収集・保存・蔵書構成・内容の充実）

多様化した市民ニーズに応えるため、幅広い収集・除籍を計画的に行う

1. 資料収集方針、資料選定基準、除籍基準を基にした蔵書構成
2. 定期的な蔵書構成のチェックとバランスの維持
3. 郷土資料の収集、保存、活用
 - ◇ 積極的な収集と保存
 - ◇ 貴重な郷土資料のデジタル化（自館でのデジタル化、外部発注も含む）
 - ◇ デジタル資料の活用（公開・講座・イベントでの活用）、
 - ◇ 外部への資料提供（TV、書籍、雑誌等への資料データ提供、資料館等への現物貸出）
4. 障がい者・高齢者向け資料の充実
5. 視聴覚資料の充実
6. 電子書籍の導入についての情報収集
 - ◇ 広島県立図書館電子図書館サービスの利用案内
7. 国立国会図書館デジタル資料・歴史的音源の提供と活用



レファレンスサービス

1. レファレンスサービスの充実
2. レファレンス資料の充実と定期的な見直し
3. 国立国会図書館レファレンス情報データベースの活用
 - ◇ レファレンス記録として三次市立図書館レファレンスデータベースと共用

相互貸借・遠隔複写サービス

相互貸借制度や遠隔複写サービスの利用促進

移動図書館車

1. 移動図書館車の老朽化に伴う、巡回ステーションや内容の見直し
2. 移動図書館車の在り方についての検討

ビジネス支援

1. ビジネス支援ツールの充実
2. 関係団体との連携
 - (三次商工会議所、三次広域商工会、アシスタ lab など)

図書館の広報（広報・HP など）

1. 年4回発行「発見！としょかん」の発行
 - ◇ 春・秋/全戸配布 夏・冬/市内小中学校 児童・生徒への配布
2. 各館「図書館だより」の内容の充実
 - ◇ 内容を検討し、利用者に分かりやすい広報紙の作成
 - ◇ 図書館 HP の充実と SNS の活用
3. HP を利用しての情報発信（情報・動画を利用した情報発信）
 - ◇ Twitter・Facebook の更新数を増やす
 - ◇ 他の SNS の導入
4. 多様な媒体での広報活動
 - ◇ 三次ケーブルビジョンへの出演と情報提供（内容の充実を図る）
 - ◇ 自館制作した広報動画を YouTube 投稿
 - ◇ 地元新聞社への情報提供
 - ◇ 各種機関紙などへ原稿執筆



②市民がつどい、親しむ図書館

読書活動の推進（行事・企画展示・高齢者・障がい者・乳幼児サービス・本のメッセージカードコンクール）

1. おはなし会の開催

- ◇ 市内全図書館で定期的おはなし会の開催（ボランティアグループとの連携）
- ◇ 乳幼児や一般など対象者を限定したおはなし会の開催

2. 行事の拡充

- ◇ さまざまな年齢を対象とした行事を定期的に行う
- ◇ 各地域の団体と連携した行事の開催
- ◇ 三次に関する行事を開催

3. 企画展示の拡充

- ◇ 季節や社会情勢にあった資料の展示
- ◇ 様々な団体と連携した展示

4. 高齢者や障がいのある人へのバリアフリーコーナーの設置など読書支援活動

5. 乳幼児期からの読書推進活動

- ◇ 講座の開催や行政・保育園・幼稚園・子育て支援センターと連携
- ◇ 行政と連携したブックスタートの実施

6. 本のメッセージカードコンクールの実施と定期的な見直し

- ◇ 学校・保育所との連携と一般利用者への広報
- ◇ 学校への「出前便」講座の開催などで応募者を増やす
- ◇ 乳幼児の部門の新設

7. リサイクル市の開催など、資料の有効活用

- ◇ 開催方法の定期的な見直し
（安心・安全な開催方法・有料化の検討）
- ◇ リサイクルセンターとの協力

8. 「ブックリスト」の作成と配布

- ◇ 目的に合ったブックリストを作成、配布
- ◇ 図書館 HP 上での公開



ボランティア活動の支援

1. ボランティア活動の促進と育成

- ◇ 図書館に関わるボランティアの育成
- ◇ 情報提供 活動支援（保険等の加入）



2. おはなし会のボランティア団体との連携

◇ 行事・講座等の相互協力

利用ニーズの把握・改善

1. 図書館ご意見箱や利用者からの提案、質問を運営に生かす
2. 利用者アンケートを定期的の実施し運営に生かす

職員の育成（研修 技術向上）

1. 専門研修・外部研修へ積極的に参加し職員の資質・業務水準の向上を図る
2. 接客サービスの徹底
3. 適正な職員人員の配置
4. 人材の有効活用
5. 定期的な業務マニュアルの見直し
6. 定期的に職員会議を開催し意見交換と情報共有を行う（ZOOM 会議も含む）
7. 分館職員の働き方と開館時間の検討

利用環境の整備（施設整備・環境整備・危機管理）

1. 施設環境に配慮し、だれもが居心地のよい空間づくり
 - ◇ 利用マナーの啓発
 - ◇ 施設の修繕への迅速な対応
 - ◇ 利用者へのわかりやすい表示
 - ◇ 安心・安全な環境作り
2. 三良坂図書館の整備
3. 図書館システムの定期的な見直し
4. 館内危機管理体制の整備
 - ◇ 教育委員会との情報共有
 - ◇ 危機管理マニュアルの定期的な見直し
 - ◇ 定期訓練の実施



③ 地域や学校との連携をすすめ、豊かな心をはぐくむ図書館

地域との連携（保育所・各自治連合会・高齢者・障害者施設）

1. 保育所との連携
 - ◇ 絵本の宅急便 おはなし会の開催 保護者向け講座の開催
2. 各地域 自治連合会との連携
 - ◇ 行事の共催や参加
 - ◇ 分館の個性を生かした 地域活性化

3. 学校(小・中・高・大学)との連携

- ◇ 朝読便や団体貸出の推進
- ◇ ブックトーク・読みかたり・ビブリオバトル指導。図書室整備への職員派遣
- ◇ 学校教育課と連携した子ども司書の育成
- ◇ 職場体験やキャリア教育としての児童・生徒・学生の受入
- ◇ 「学校司書」配置への協力

4. 高齢者・障がい者施設との連携

- ◇ 「きずな便」の配達、団体貸出
- ◇ 行事・おはなし会などへの職員派遣

5. 行政連携(各行政機関との連携)

- ◇ 教育委員会との定期的な連絡会の開催
- ◇ 行政施設への資料の定期、団体貸出
(三次市議会図書室・人権センター資料室等)
- ◇ 行政と連携した展示の「行政連携コーナー」の設置
- ◇ 行事(講演会・市の出前講座)などの開催

6. 図書館協議会の開催

- ◇ 年2回の図書館協議会の開催
- ◇ 市内の関係団体、企業、学校、関係者の代表より選出
- ◇ 図書館の活動報告、協議事項の提案、意見交換
- ◇ 協議会の意見を図書館運営に活かす

7. 「図書館出前便」の活用

- ◇ HPにてメニュー公開中
- ◇ 定期的な内容の見直し

最 後 に

第1次サービス計画を策定した5年間で8館の図書館が個性と地域性を発揮した上で一体感のある図書館へと変化してまいりました。

しかしこのあいだに三次市、特に周辺地域は人口減少、少子高齢化が進み、今後もこの傾向は予想されます。また長く続くコロナ禍で行動の制限が強いられることも多い日常です。

第2次サービス計画ではこのような中で各地域に図書館が存在することの意義を示し、図書館のアクセシビリティ(誰もが使いやすい図書館)を常に目指して、8館の図書館が力を合わせこの計画に取り組んでまいります。